



喜多方の歴史に学び、  
名品に出会う

オーギュスト・ロダン《ある小さき影》1885年 ブロンズ 大原美術館蔵 白樺美術館より永久寄託  
※背景にあるサインは、佐藤恒三がセビロマ会の会員に宛てたパーティ案内状の一文です

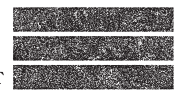
喜多方・夢・アートプロジェクト2015

# せびろまの夢

## ろはロダンのロ展



KITAKATA  
YUME  
ART PROJECT



2015年10月31日(土) — 11月23日(月)

主催 喜多方・夢・アートプロジェクト運営委員会  
運営委員会構成団体：喜多方市 / 喜多方市教育委員会 / 福島県立博物館 / 喜多方観光物産協会 / 会津喜多方商工会議所 / きたかた商工会 / 会津いいで農業協同組合 / 喜多方市ふるさと振興株式会社 / 会津北部森林組合 / 喜多方蔵の会 / 喜多方市文化協会 / 喜多方市校長会 / 喜多方市行政区長会  
公益財団法人大原美術館  
特別協力 NPO法人まちづくり喜多方 / NPO法人喜多方グリーンツーリズムサポートセンター / 喜多方美術協会 / イーゼル会 / 喜多方市立図書館  
後援 福島民報社 / 福島民友新聞社 / 朝日新聞福島総局 / 読売新聞東京本社福島支局 / 毎日新聞福島支局 / 産経新聞福島支局 / 河北新報社 / NHK 福島放送局 / 福島テレビ / 福島中央テレビ / 福島放送 / テレビユー福島 / ラジオ福島 / ふくしま FM / 喜多方シティエフエム



喜多方市美術館 〒966-0094 喜多方市字押切 2-2 TEL.0241-23-0404 FAX.0241-23-0406 <http://www.city.kitakata.fukushima.jp/bijyutsukan/>



# セザンヌ・ピカソ・ロダン・マティス… 喜多方の文化活動セピロマ会の夢を叶える 今年はオーギュスト・ロダン！

「せびろまの夢」は、大正期の喜多方美術倶楽部（※1）から昭和前期のセピロマ会（※2）へと連なる、かつて喜多方の町衆たちが中心となって行ってきた地域に根ざした文化活動の歴史を紹介する企画展で、岡山県倉敷市に所在する公益財団法人大原美術館による特別協力のもと、2013年から継続的に開催しています。

3年目となる今年は、「セ・ピ・ロ・マ」の「ロ」にあたるオーギュスト・ロダンの大原美術館所蔵作品やセピロマ会の中心人物である彫刻家・佐藤恒三作品、喜多方美術倶楽部、セピロマ会関連の資料を展示します。

また、2012年大原美術館によるレジデンスプログラム ARKO (Artist in Residence Kurashiki, Ohara の略称) に参加したアーティスト・上田暁子氏を喜多方に招いてのアーティスト・イン・レジデンスを行い、上田氏が倉敷市滞在中で制作した作品を含む大原美術館所蔵作品と今年度喜多方で滞在制作を行った作品をあわせて展示します。

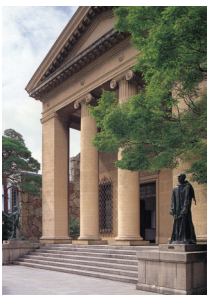
## （※1）喜多方美術倶楽部

1918（大正7）年、喜多方の商工業者＝町衆たちによって組織された喜多方美術倶楽部は、小川芋銭、石井柏亭などの画家を喜多方に招き、制作支援や作品販売を目的とした画会を開催。1926（大正15）年に終わりを告げるまで会津地方における芸術文化の普及につとめました。

## （※2）セピロマ会と佐藤恒三

「セピロマ会」は、喜多方美術倶楽部の志を引き継ぎ、彫刻家・佐藤恒三を中心に喜多方の美術愛好家によって、1946（昭和21）年に発足。絵画教室の他、地域活性化を目的とした活動を通して、窮乏する戦後、若者たちに夢と希望を与えました。佐藤恒三（1904-1965）は喜多方美術倶楽部の会員であった佐藤彌右衛門の三男として生まれ、東京美術学校彫刻科に学び、在学中から文展・帝展への入選を果たしました。ロダンに傾倒していた恒三は卒業後に渡仏を願いますが戦時下の社会情勢から断念。その西洋美術への憧れが、セザンヌ、ピカソ、ロダン、マティスの頭文字を冠した「セピロマ会」の創設へと至ることになりました。

展示作品	オーギュスト・ロダン	上田暁子
	『ロダン夫人』	『とある熱を通り抜ける』
	『ゴロッキの首』	『あふれて入口、あふれて出口』
	『記憶の花魁いで』	『一度だけ行かれる海』
	『ある小さき影』	
※この他、佐藤恒三作品3点、上田暁子氏が喜多方で新たに制作した作品10点が展示されます。		



## 公益財団法人大原美術館

大原美術館は、1930（昭和5）年に、西洋近代美術を常設公開する日本で最初の本格的な美術館として倉敷の地に設立されました。著名な作家の作品展示だけでなく、近年はアーティスト・イン・レジデンスのプログラム ARKO (Artist in Residence Kurashiki, Ohara) や有隣荘特別展による若手芸術家の支援、チルドレン・アート・ミュージアムなどのイベントや、年間4000人を超える未就学児童の受入れなど未来を担う子供たちのための教育普及活動などに力を入れて、現在も発展し続けている美術館です。



『記憶の花魁いで』2012年 大原美術館蔵

## 上田 暁子

1983年京都市生まれ。2006年武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業。2009年「世界は大きな花束でもある」清須市はるひ美術館。2011年VOCA展2011 大原美術館賞 上野の森美術館。2012年「ARKO2012 / 上田暁子」倉敷・大原美術館。2013年武蔵野美術大学パリ賞 Cite Internationale des Arts Paris (フランス)。2014年「森はまだ種の中」小諸高原美術館。

## 喜多方市美術館

〒966-0094 喜多方市市街2-2  
TEL.0241-23-0404 FAX.0241-23-0406  
http://www.city.kitakata.fukushima.jp/bijyutsukan/  
交通アクセス  
・JR喜多方駅から約1.5km 徒歩20分 タクシーで5分  
・磐越自動車道会津若松ICから約19km 車で30分  
・磐越自動車道会津坂下ICから約19km 車で30分  
開館時間 10:00～18:00 (最終入館17:30)  
休館日 水曜日  
観覧料  
一般 500 (400) 円  
高校・大学生 300 (250) 円  
小・中学生 200 (150) 円  
※( )は20名以上の団体割引料金



## 関連事業

### シンポジウム

日時：10月30日（金）14:30～17:00  
会場：大和川酒蔵北方風土館昭和蔵  
定員：100名（申込み不要）  
参加費：無料

### ■第1部〈基調講演〉

『ロダン・「白樺」・大原美術館』  
講師：高階 秀爾（大原美術館長）

### ■第2部〈ディスカッション〉

『セピロマの夢 佐藤恒三にとってのロダン』  
パネリスト：  
増渕 鏡子（福島県立美術館学芸員）  
佐藤 彌右衛門（大和川酒造会長）  
コーディネーター：  
柳沢 秀行（大原美術館学芸課長）

### アーティストトーク

日時：10月31日（土）10:30～11:30  
会場：喜多方市美術館展示室  
出演者：上田 暁子 × 柳沢 秀行  
参加費：無料 ※当日観覧券が必要です。

### パフォーマンス「En Route」

日時：10月31日（土）14:00～15:00  
会場：新宮熊野神社長床拝殿  
出演者：  
上田 暁子（アーティスト） 山峯 直人（パーカッション）  
Margatica（ダンス）  
Joachim Badenhorst（サクソフォン、クラリネット）  
参加費：無料 ※拝観料300円が必要になります。

### 講演会「ブロンズ像の制作工程 ～ロダン作品の特徴と技法」

日時：11月8日（日）10:30～12:00  
会場：喜多方蔵の里イベント蔵  
講師：藤原 徹（東北芸術工科大学教授）  
定員：50名（美術館へ電話で事前に申込みください）  
参加費：無料

### ワークショップ

#### 「石膏原型をつくってみよう！」

日時：11月8日（日）13:00～15:00  
会場：喜多方蔵の里イベント蔵  
講師：藤原 徹（東北芸術工科大学教授）  
定員：30名（美術館へ電話で事前に申込みください）  
参加費：無料

### 映画「カミーユ・クローデル」上映会

11月14日（土）・15日（日）13:30～16:00  
会場：喜多方プラザ文化センター視聴覚室  
定員：70名（申込み不要）  
入場料：無料

### お問い合わせ・申込み

喜多方市美術館 0241-23-0404 (水曜日除く 9:30～17:30)

### 次回展覧会のお知らせ

「館蔵展」2015年12月19日（土）～2016年1月17日（日）